

| | | | | | |
|----|--|----|-----|----|---|
| 氏名 | | 性別 | 男 女 | 年齢 | 歳 |
|----|--|----|-----|----|---|

維持期には
(自宅や施設など)

- 安定した療養生活を行えるようにします。
- 再発の予防を行います。



★患者さんのご家族に病状の経過について、説明します。

リハビリテーションの目的 ≧ 生活の安定、生活機能の維持・向上

★介護サービスなどを利用しながら、在宅生活を続けます。



在宅でのリハビリテーション

- ・訪問リハビリテーション
自宅にリハビリテーションスタッフが訪問して、リハビリテーションを行う。
- ・外来、通所リハビリテーション(デイケア)
病院や介護老人保健施設等に通って、リハビリテーションを行う。
- ・介護予防教室など
市民センター等で体力の維持・向上のためのリハビリテーションを行う。



かかりつけ医



車いすで移動する練習や、介助をお願いしたり、杖を使って歩く練習をします。また、階段の昇り降りの練習などをします。



| | | |
|-------------|------|---------|
| 説明者 病院名: | 説明者: | 患者さんサイン |
| 説明日: 年 月 日 | | |

◆この計画書は、標準的な経過を説明したものです。患者さんの状態により、異なる経過になることもあります。ご質問がありましたら、遠慮なくスタッフにお尋ねください。